

Challenge 6

河川・海岸清掃への参加

ごみのない美しい河川や海岸を守っていくため、河川・海岸清掃に参加しましょう。

Challenge 5

水を汚さない

食用油類を排水口に流さないことや、洗剤などの適量使用などを心がけましょう。

Challenge 4

環境について考える

家庭や事業場などで環境について話し合い、できることから実践してみましょう。

Challenge 3

省エネルギーの実践

冷暖房機器やテレビ、照明等の適正利用を図り、地球温暖化防止に努めましょう。



できることから始めましょう！

市は、令和2年3月に「第二次御前崎市環境基本計画」を策定しました。この計画の目的は、望ましい環境のあり方や、市・市民・事業者の取り組み方を明らかにすることです。

計画を推進していくためには、市・市民・事業者・滞在者がそれぞれの役割を果たし、互いに連携・協力していくことが必要です。いま一度、生活習慣を見直して、環境のために自分にできることを探し、始めていきましょう。

市は、今後もさまざまな情報提供をしていきます。引き続き、ご協力をお願いいたします。

守ろう豊かな自然

創ろう 次世代へつなぐまち御前崎

環境の悪化は、何年も何十年も積み重なって現在に至ります。私たちは、自然を元に戻すために、何年も何十年も継続して環境の改善に取り組まなければなりません。そのため、一部の人のだけでなく、大勢の人が取り組む必要があります。一人一人が足並

◆お知らせ

政府はリデュース（無駄なゴミの量を少なくすること）などの徹底を「プラスチック資源循環戦略」の重点戦略の1つとして位置づけました。その取り組みの一環として、令和2年7月からレジ袋の有料化が義務化されます。

皆さん、これからはマイバッグを持参しましょう！



環境課 松本垂泉 係長

みをそろえ、日々の習慣を改めるとともに、できることから始めましょう。それが、この問題を解決することにつながります。私たちの次の世代に豊かな自然を残すため、これからは「環境問題に取り組むのが当たり前」という考え方が変わっていきませんか？